

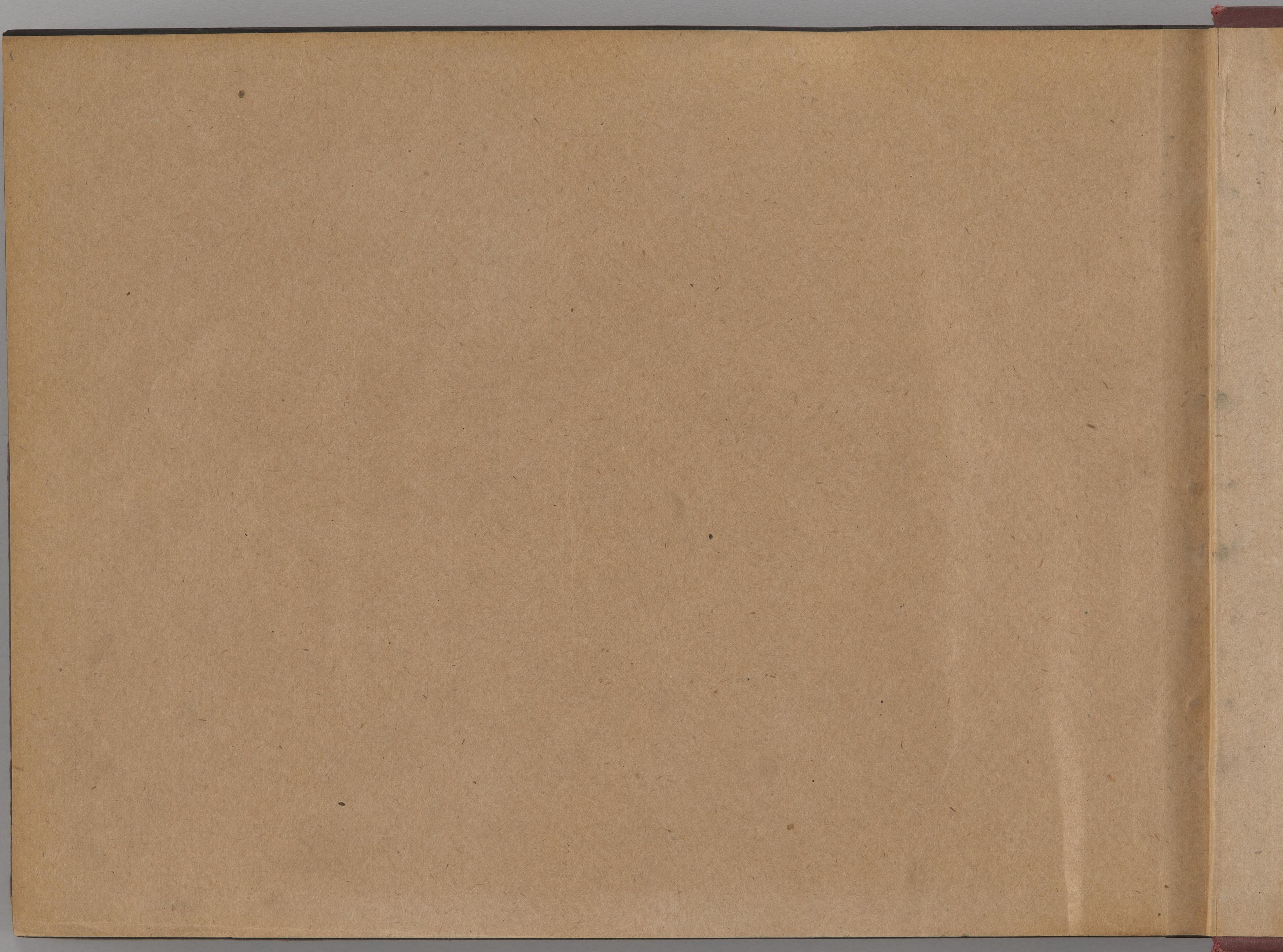


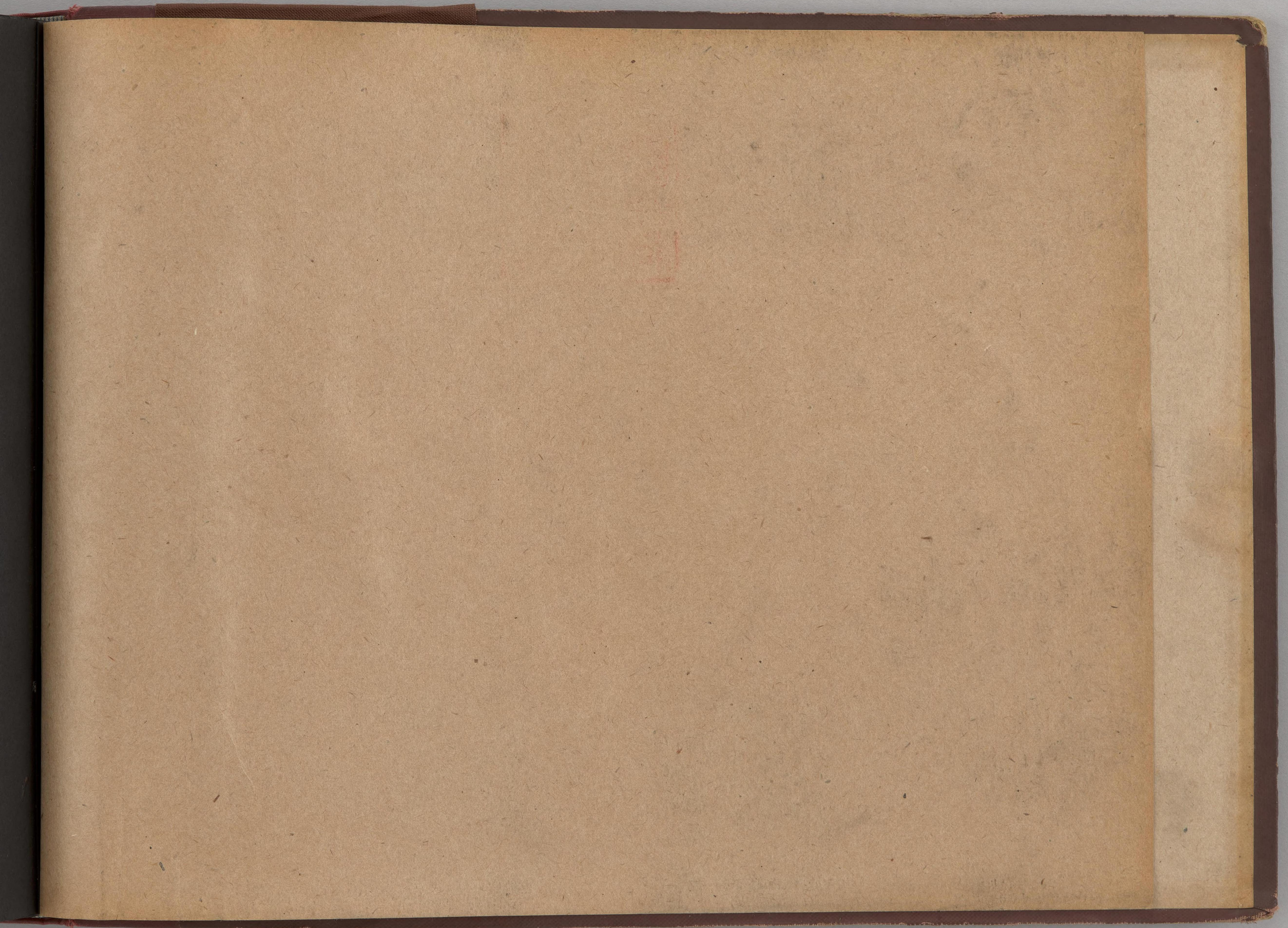
1201100596971



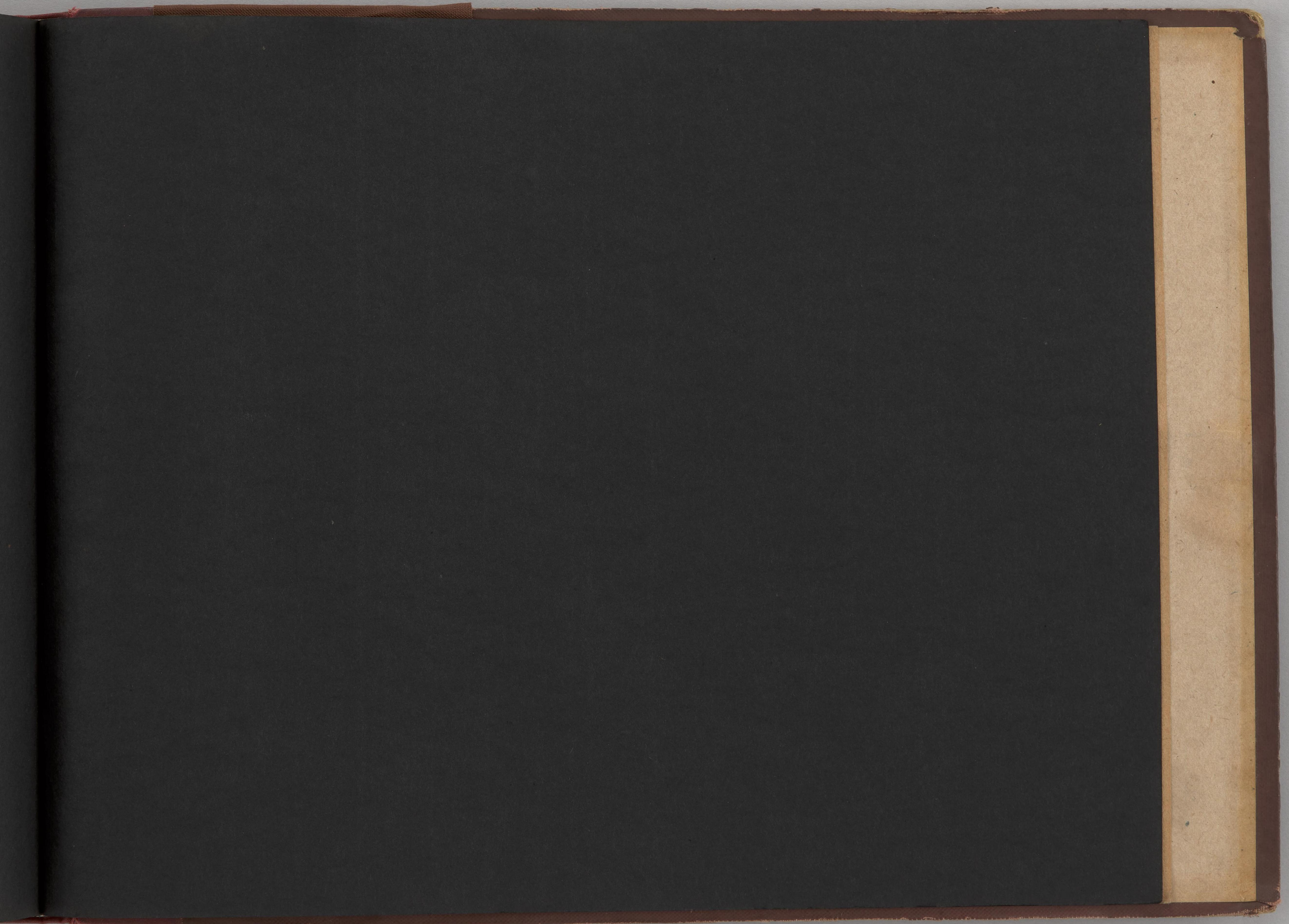
禁電子式複写

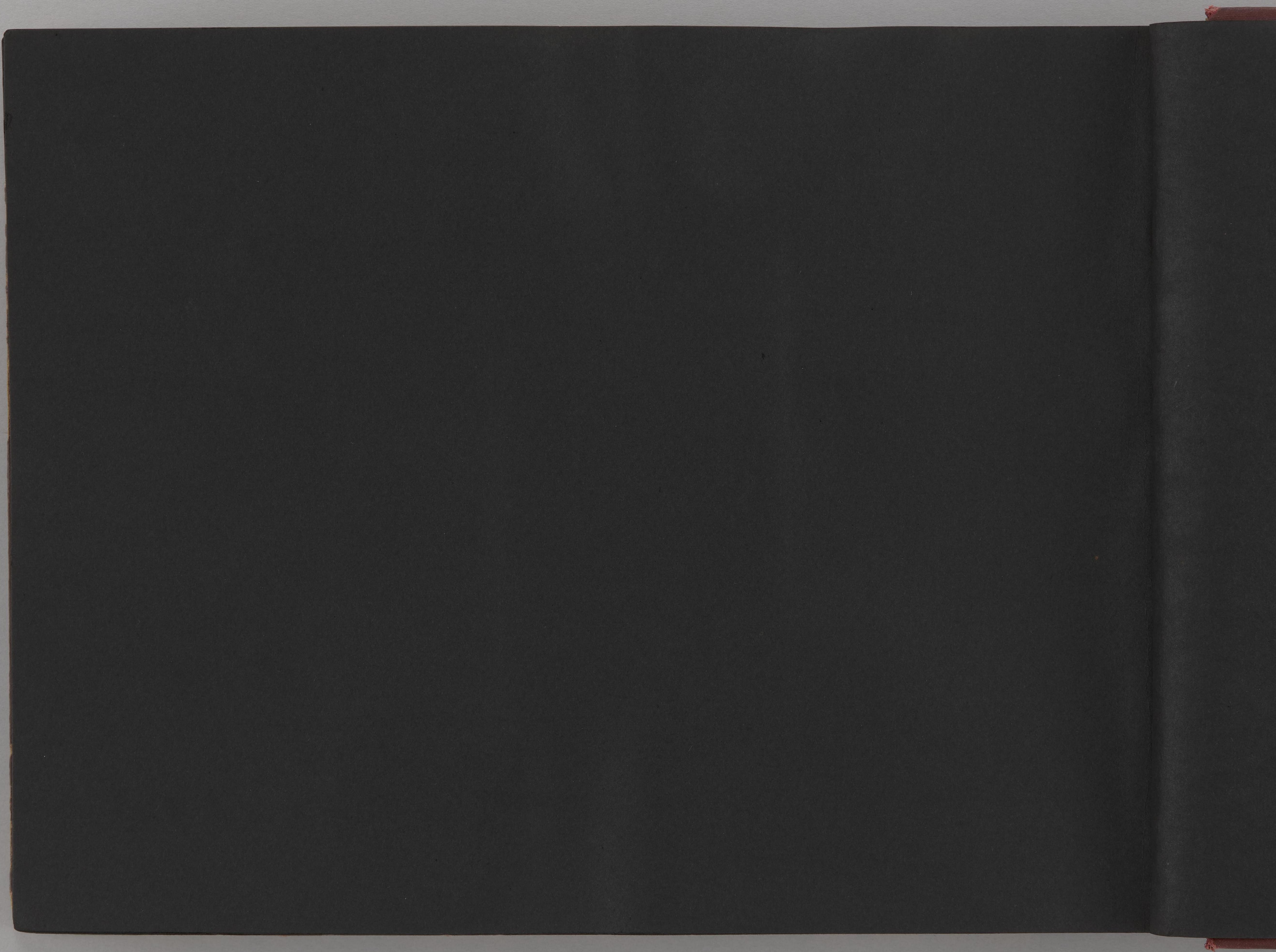












同盟写真ニス

十五年十月一日

◎三国同盟祝賀に閑院宮台臨

独逸大使館では三十日午後七時日独伊三国同盟成立祝賀晩餐會を同催し閑院參謀總長宮殿下を始め奉り近衛首相の他同盟国の使臣五十余名参列して盛會であつた。

御寫眞は中央總齋宮殿下、右より右へイニテルリ伊大使、木戸侯、石黒農相、左へオット独大使、原相府議長、村田逸相、星野總裁、後向き軍服、東條陸相、左へ松岡外相、近衛首相、スターマー氏

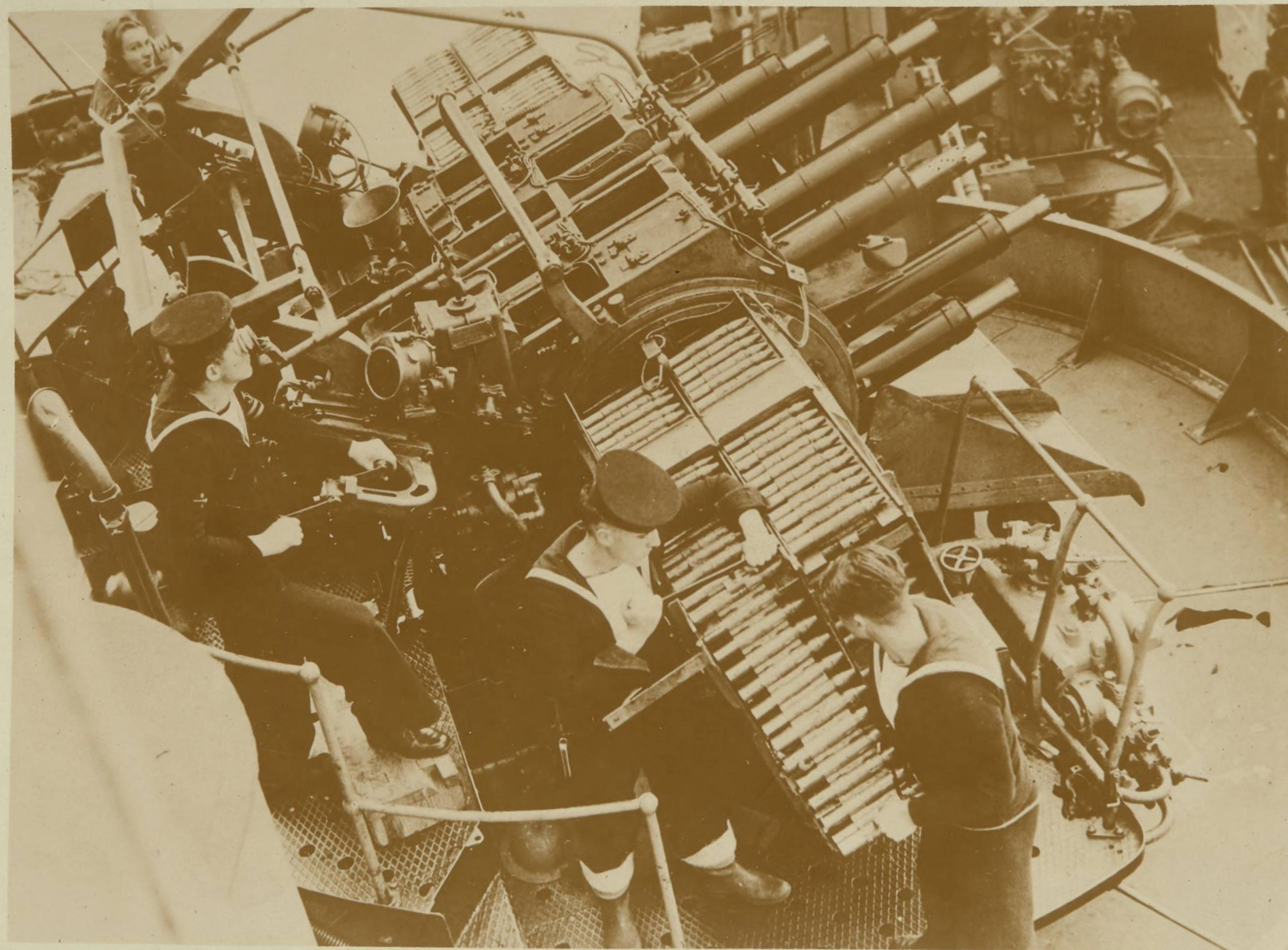


2

◆ 独機反撃の備へ

(ロンドン条同盟)

ホムホム砲と称する新型高射砲を以て
独機未襲に備へる英國艦隊の乗組
員。



同盟軍部十月一日

◎ 特別防空訓練開始する

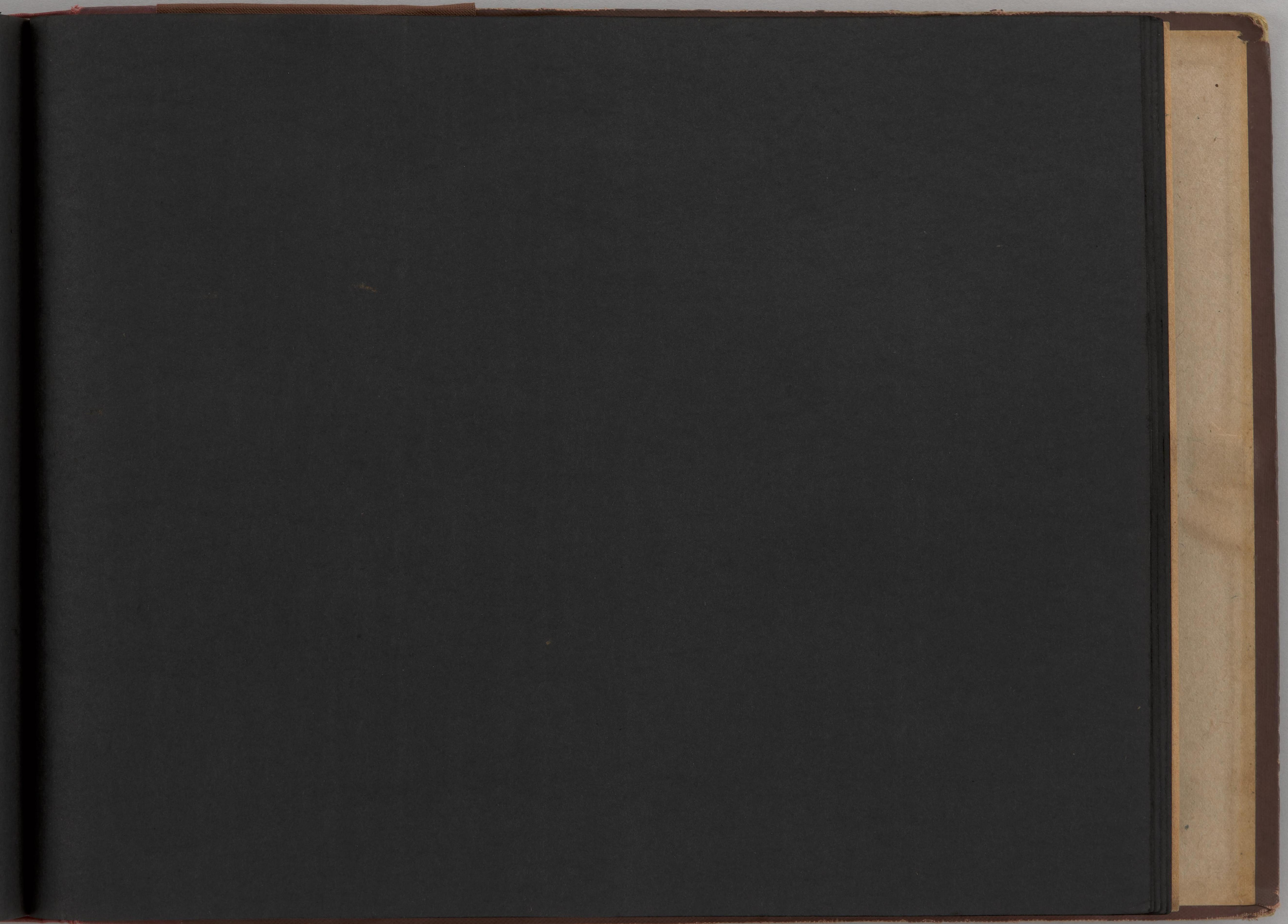
劃期的な実戦味を盛った本年夏
中三次特別防空訓練は一日午前四時
時を期して全一斉に火蓋が切ら
れた。

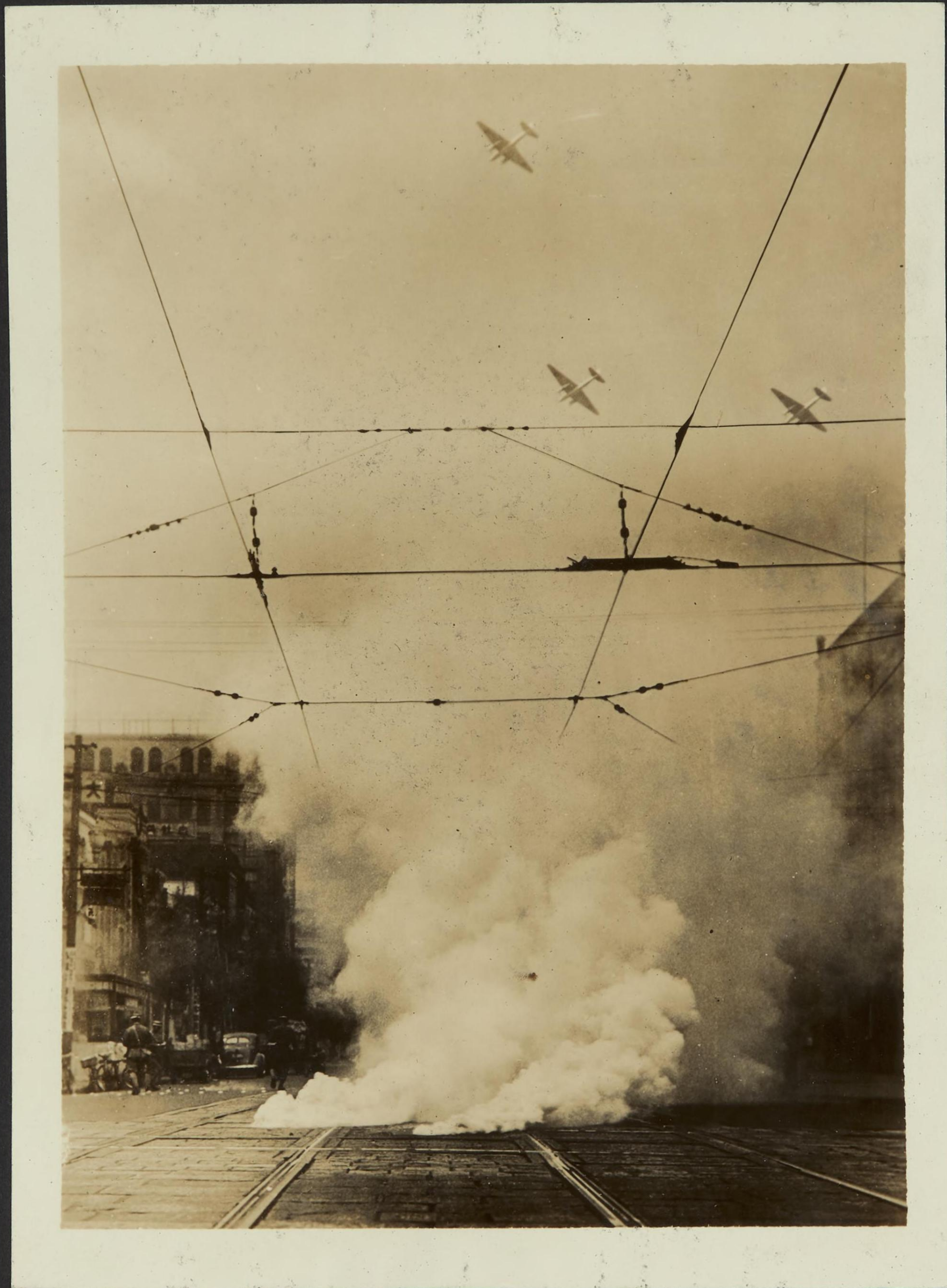
寧ろ

一、帝都を空襲する敵機を撃
退の官射砲隊

二、爆弾、銀座、長張所、又、
下







同邊安真部十月三日

◎ 伊大使館、同邊成立祝賀会

伊大使館、同邊成立祝賀会、
殿下の台臨を仰ぎ奉り、二日午後零時

時、羊から、同邊成立祝賀会、
午宴会、加南備、ナレ。

街、由、奥、中、央、が、閑、院、宮、殿、下、を、水

より、左、へ、進、衛、首、相、系、把、府、議、長、右、へ

松、島、外、相、スター、マー、特、使、殿、下、の、前、右

後、向、オ、ット、独、大、使、同、左、イン、ゲ、ル、リ、伊、大、使、





同盟寫眞 第士號十五號 十五年六月三日
 ◎新舊參謀總長
 長し十年間御精勵遊ばされた閑院參謀總
 長寫殿下には遂に三日要職を御退任同
 日杉山元大將が參謀總長に補せられた
 御寫眞は



◎外務省の三國同盟祝賀會
三日正午から外相官邸に於て日獨伊三國同
盟成立祝賀午餐會が開催された
寫眞は同午餐會

◎帝都の防訓第四日 (二)

- 寫眞は
- 一、東京中央電話局視察の東條陸相
- 一、東京中央放送局に敵機襲來







同盟寫眞 第九十二號

十五年十月五日

◎帝都の防訓大詰

防空新体制の紀元を劃する第三次防空訓
練も愈々最終日となつた帝都ではその攻
防も白熱の最高潮に達した

御寫眞は

一、五日、帝都製鉄廠の敵機撃墜に火を
吐く高射機隊



同盟寫眞 第七十八號 十五年十月五日

◎ロポートと出動

(ヘルリン) 従同盟

戦友の心からなる見送りを受けて北海某
方面へ出動する獨ロポート

◎フアスシスト青年團強行軍



同島寫真部十月六日内地通信

◎明立野球戦

東京六大学野球リーグ明治対立教の試合は六日午前十一時半より神宮野球場に於て開始された。

寫真は二回裏表立教田部一塁にて投手高年制に危く生く。

◎立立ニリウヒ

東京府立大対立教ニリウヒ蹴球戦は五日午後三時より神宮野球場に於て行はれた。

寫真は前半終り立教渥美立大
後半の夕ワケルを以て甲斐に大健



同盟寫眞 第九十三號 十五年十一月十一日

◎地方長官會議第一日

重大轉期の時局下、地方長官會議第一日

は七日朝首相官邸に開かれ首相外相等か

ら重要國務に關し訓示が行はれた

寫眞は同會議にて首相の訓示





三國同盟に重大な役割を果たした獨逸特使
スターマイ氏は七日午前九時東京驛發の
「つばめ」で歸國の途に就いた。
寫眞は見送りの人々に挨拶するス氏



◎三殿下古武道展御成り
 梨本元帥官、賀陽官、同妃三殿下には七
 日朝高島屋の日本古武道展覧會に御成り
 遊ばされ御熱心に御見學遊ばされた。
 御寫眞は向つて御左より梨本元帥官殿下
 一人置いて賀陽官殿下、同妃殿下

同盟寫真ニユース

十五年十月八日

東大行幸

畏くも天皇陛下には學術振興、科學奨励の尊き
 思召から八日午前九時廿七分東京帝國大學に行幸
 遊ばされ左。御寫眞は同大學教職員の奉迎を
 受けさせ給ふ陛下。(運動場にて謹寫)
 一 奉迎の同大學教職員並びに學生



赤十字社印親授式

日本赤十字社の有功章章及び特別社員章章印親授
式は内院總裁宮殿下の台階を仰いで八日午前
十時から青山の憲法記念館で行はれた。
御寫眞は總裁宮殿下の御親授式



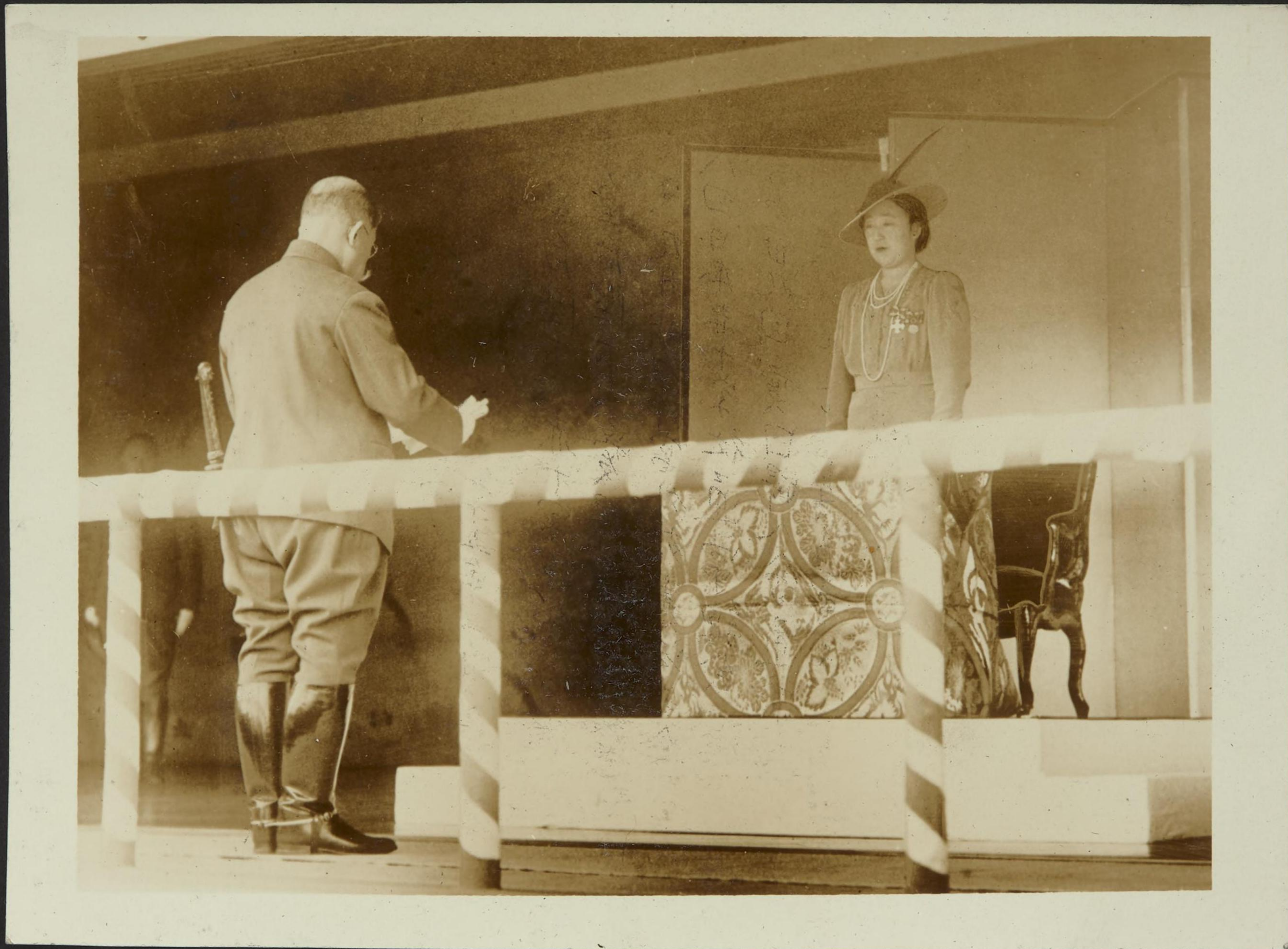
同盟 寫真三十一又

(十五年十月九日)

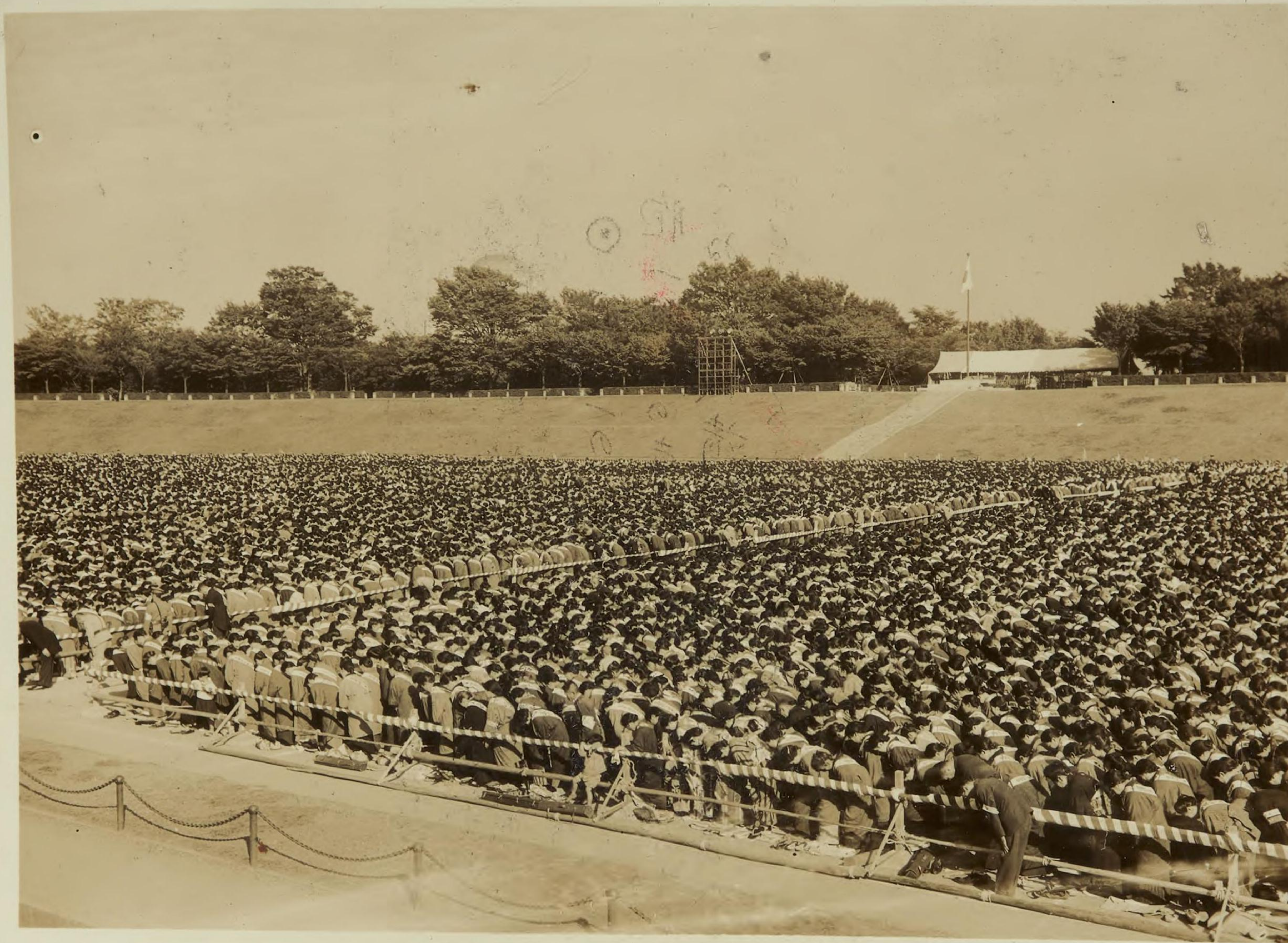
◎ 皇后陛下、赤十字總會行啓

◎ 皇后陛下、愛婦總會行啓

皇后陛下には九日明治神宮外苑憲法記念館に奉
行の第四十八回日本赤十字社通常總會、並びに同
校場奉行の廿九回愛口婦人会通常總會へ
これく行啓遊ハヤシに。御寫眞は
一赤十字總會に閑院宮殿下奉答文御朗読。
一愛口婦人会總會場全景謹寫。



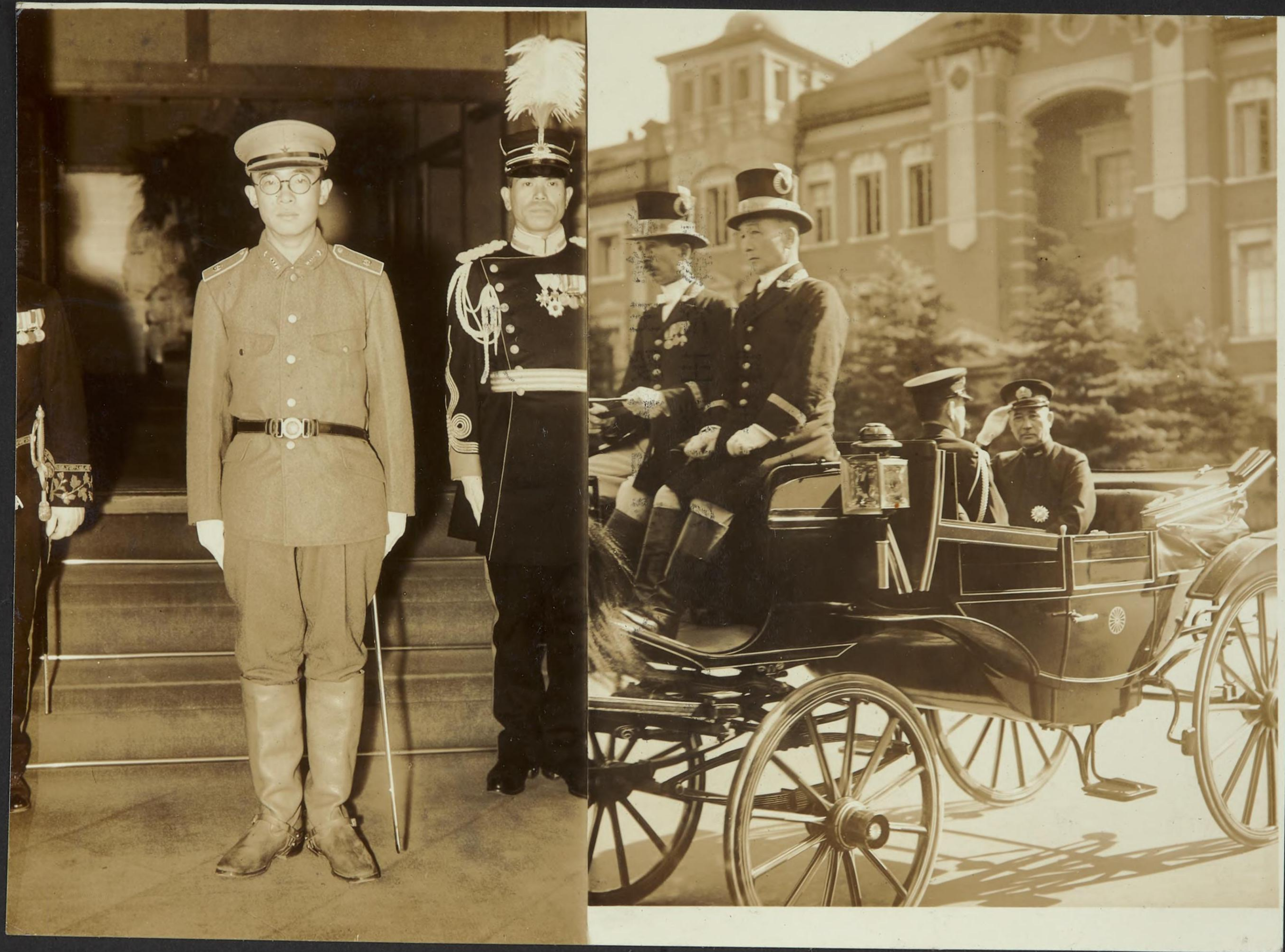
◎ 日本一の大手水
海外同胞一萬人の赤誠に依りてこの春以来構築
を進めておられた靖口神社境内日本一の大手水
舎は寫眞の如く九日落成を見られた。



同盟寫眞 第九十二號

十五年十月十日

◎彰常王殿下御成年式
東久邇宮彰常王殿下には十日宮中に於て
御目出度く御成年式御舉行のため午前九
時參内遊ばされた。
御寫眞は宮邸玄關にて謹寫



◎特別觀艦式序曲

横濱沖の特別觀艦式も明日に迫つた十日
横濱港も整然と準備成つて待機してゐる
寫眞は

一、準備整つた横濱港

一、東京灣上空に整然たる各艦艇からの
サーチライト（海軍省檢閲隊）

◎野村提督晴れの歸還

武勳輝く前北支方面海軍最高指揮官野村
直邦中將は十日午前九時十分東京驛着列
車にて歸還、直ちに軍狀奏上のため参内
した。寫眞は参内する野村中將

十五年十月十一日

◎特別觀艦式

秋晴れの十一日紀元二千六百年慶祝特別
觀艦式は横濱沖に於て我が最新鋭艦隊百
有余隻を六列に配置して壯重嚴肅に執り
行はれた

御寫眞は

- 一、大元帥陛下横濱港に於て御召艇乗御
- 一、御陪觀の各宮殿下（横濱港にて謹寫）
- 一、横濱岸壁にて奉迎の海軍儀仗隊
- 一、觀艦式場上空を飛翔の海鷲の大編隊
- 一、御召艇、御召艦に向はせらる
- 一、堂々横濱沖を壓するくろがねの浮城

（海軍省會下）



（海軍省管下）





同盟寫眞 第二便 十五年十月十一日

◎紀元二千六百年特別大觀艦式

一、御召艦比叡前艦橋より御親閱の大元帥陛下

二、皇禮砲轟くうちを進む御召艦比叡

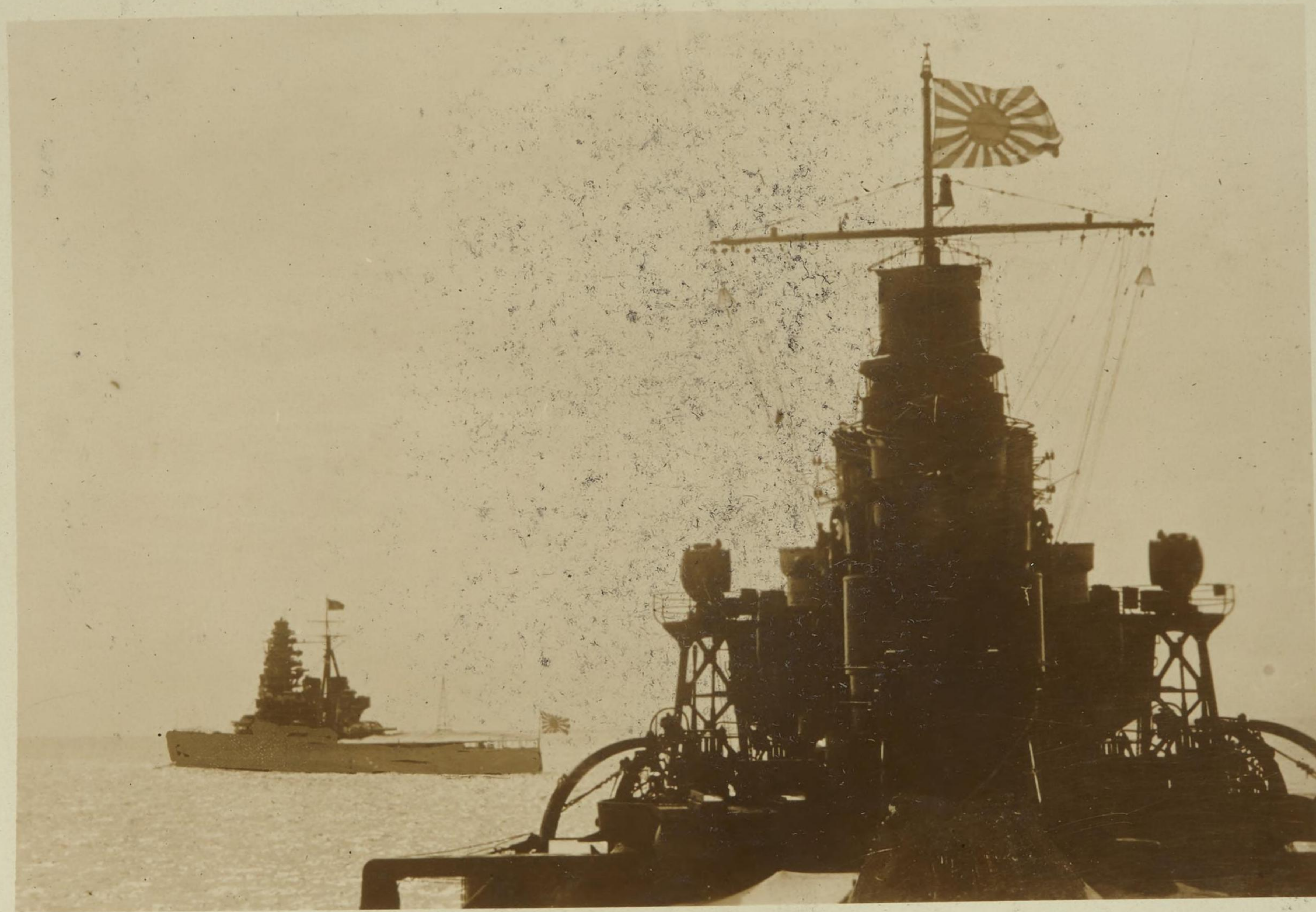
三、供奉艦加古より御召艦比叡をのぞむ

四、海空一体、特別觀艦式の盛觀

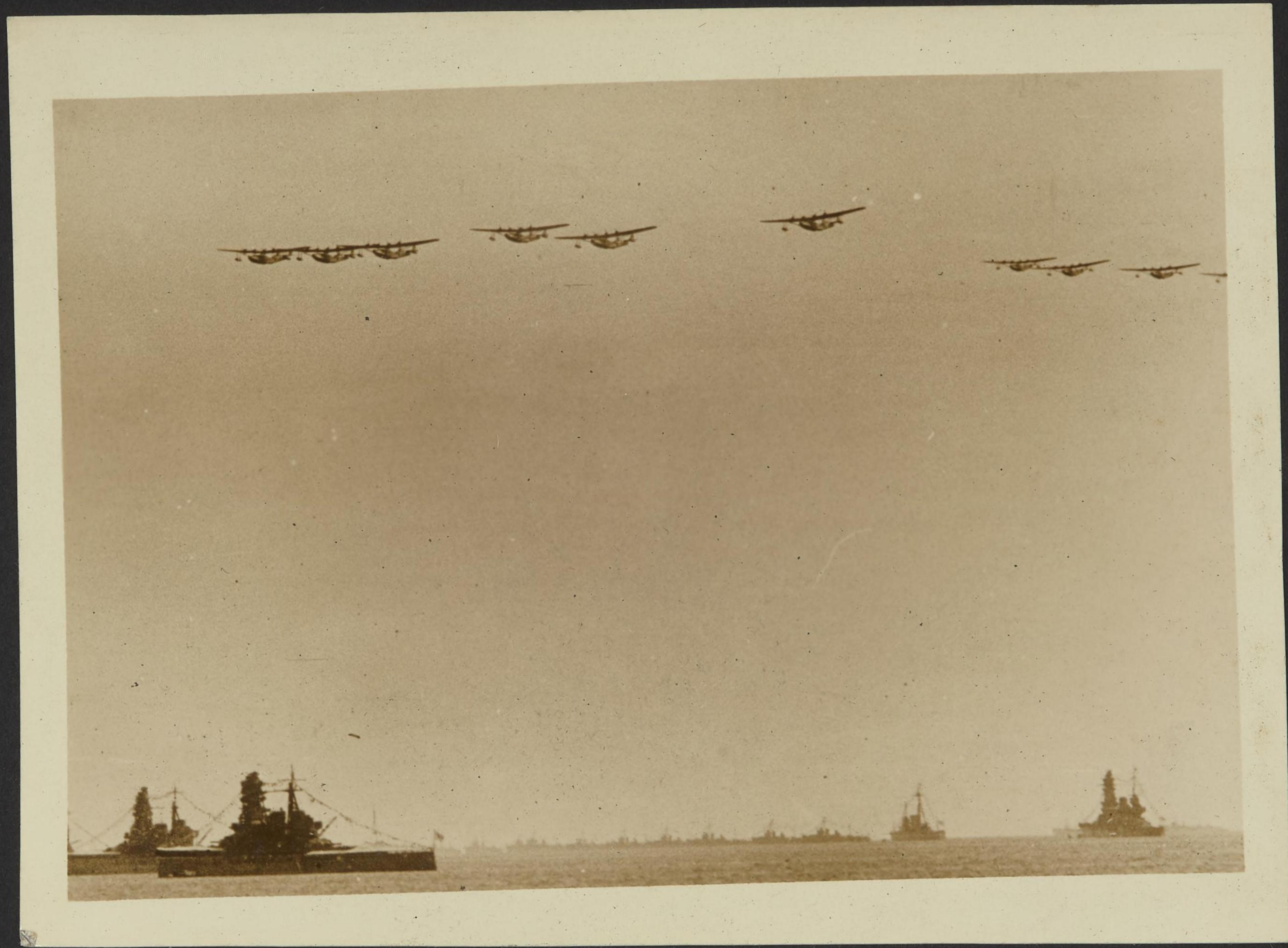
(海軍省貸下)











同盟寫眞

第十三一二十號

十五年十月十二日

◎大政翼贊會發會式

新日本建設の歴史を劃すべき大政翼贊會
の發會式は十二日午前九時から首相官邸
で舉行された。

寫眞は一、近衛總裁の詔書捧讀
一、翼贊會首腦部全員の聖壽萬歲



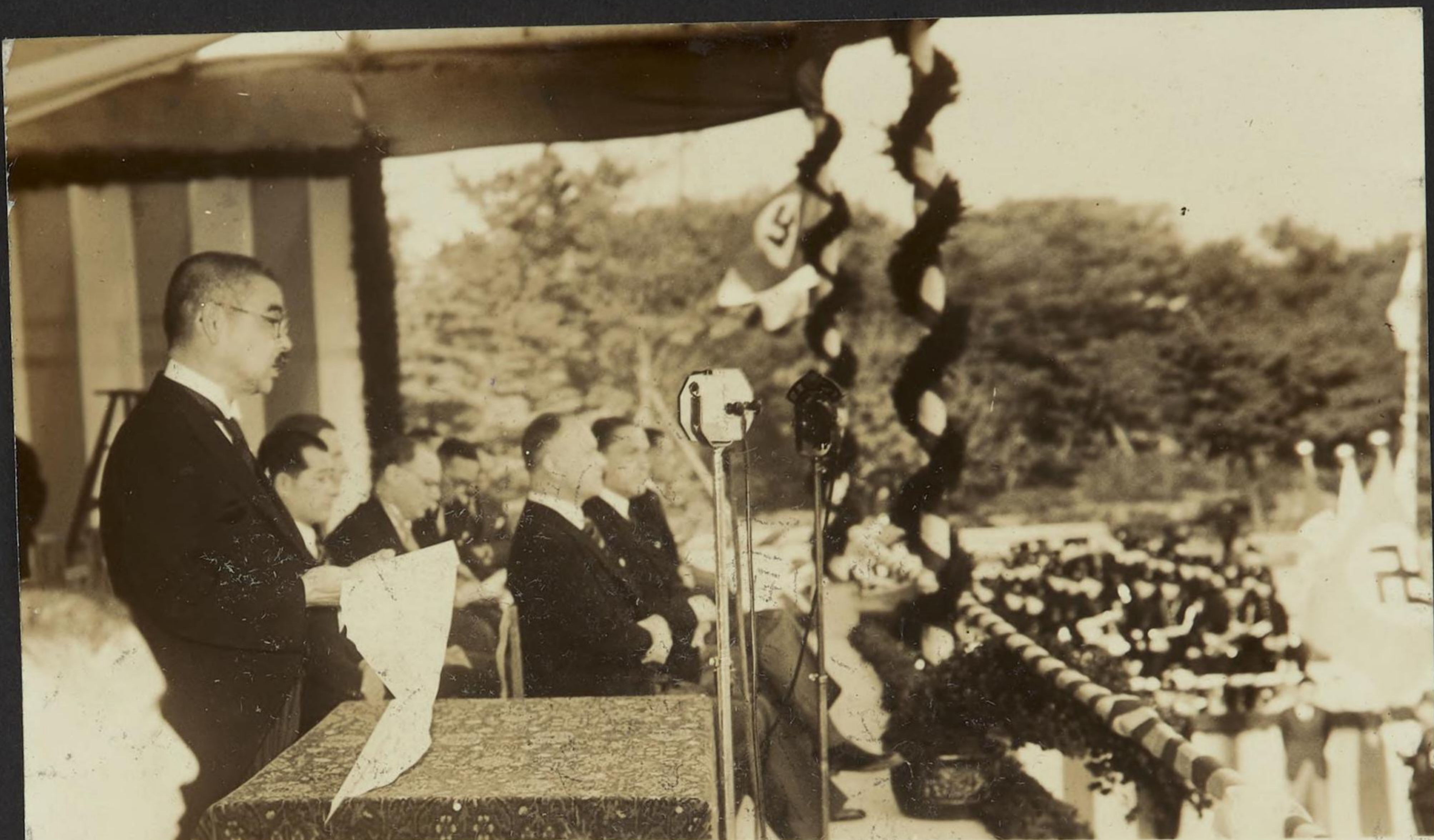
の電力官民懇談會
發送電及び配電の國家管理の具體的準備
のため十二月丸の内電氣俱樂部に於て主
要電氣業者と逓信省側の官民相會し懇談
會が開かれた。寫眞は村田遞相の挨拶

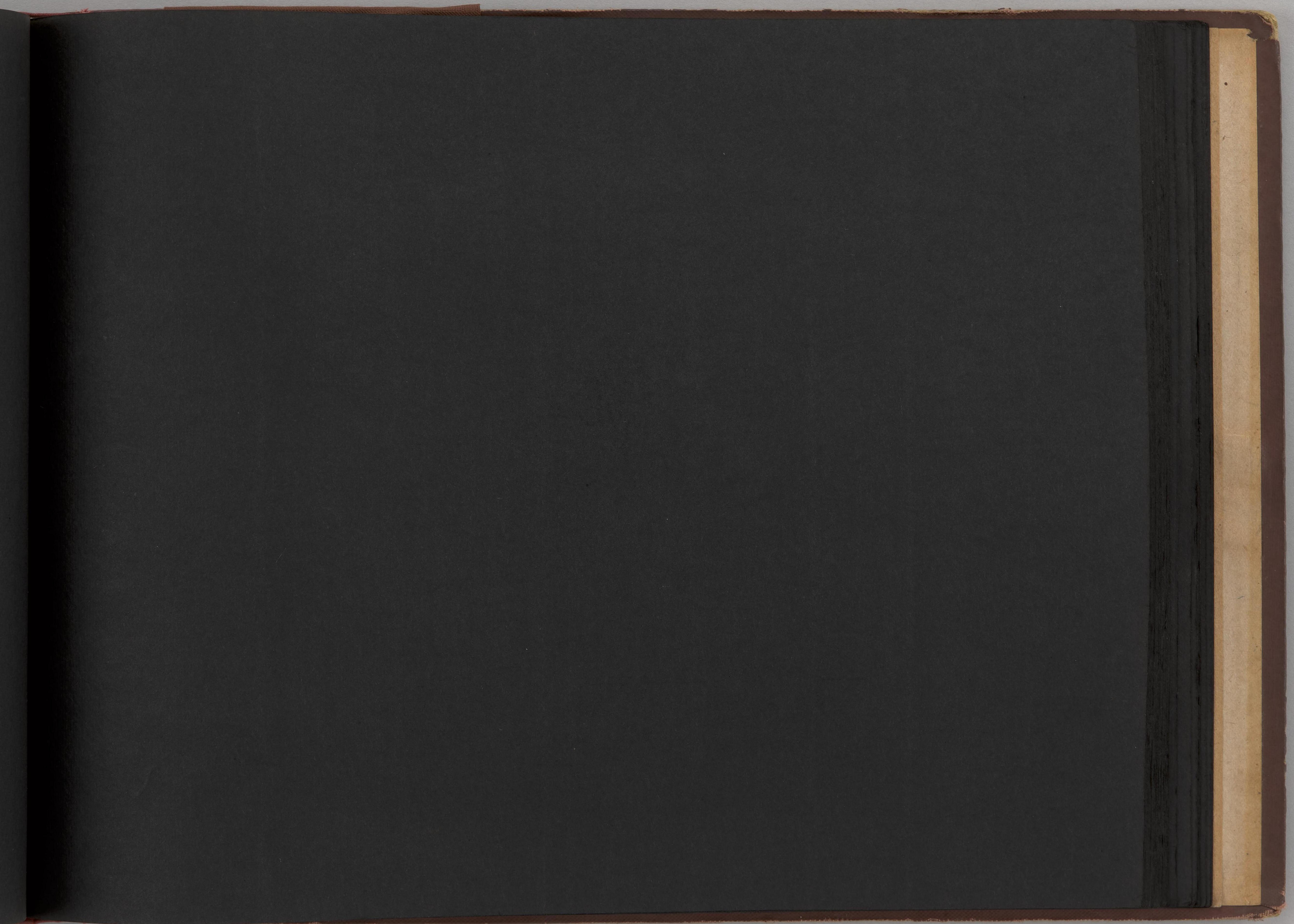


同盟字莫 内地三ノス 拾月拾三日

◎三国同盟祝賀國民大会。

新日本の前途を福福する、大政翼賛員、
三国同盟國民大会は於三日午九時から、
日比谷公園他五会場を一斉に開催せられた。
宮内、松岡外相の祝辞、其の前オフトー
独大使、インデルリ伊大使。於日比谷会場、
二、日比谷会場全日京、三、靖国神社前の祝
賀大行進。







同盟寫眞 第十一十五號

十五年十月十四日

◎靖國神社大祭前日

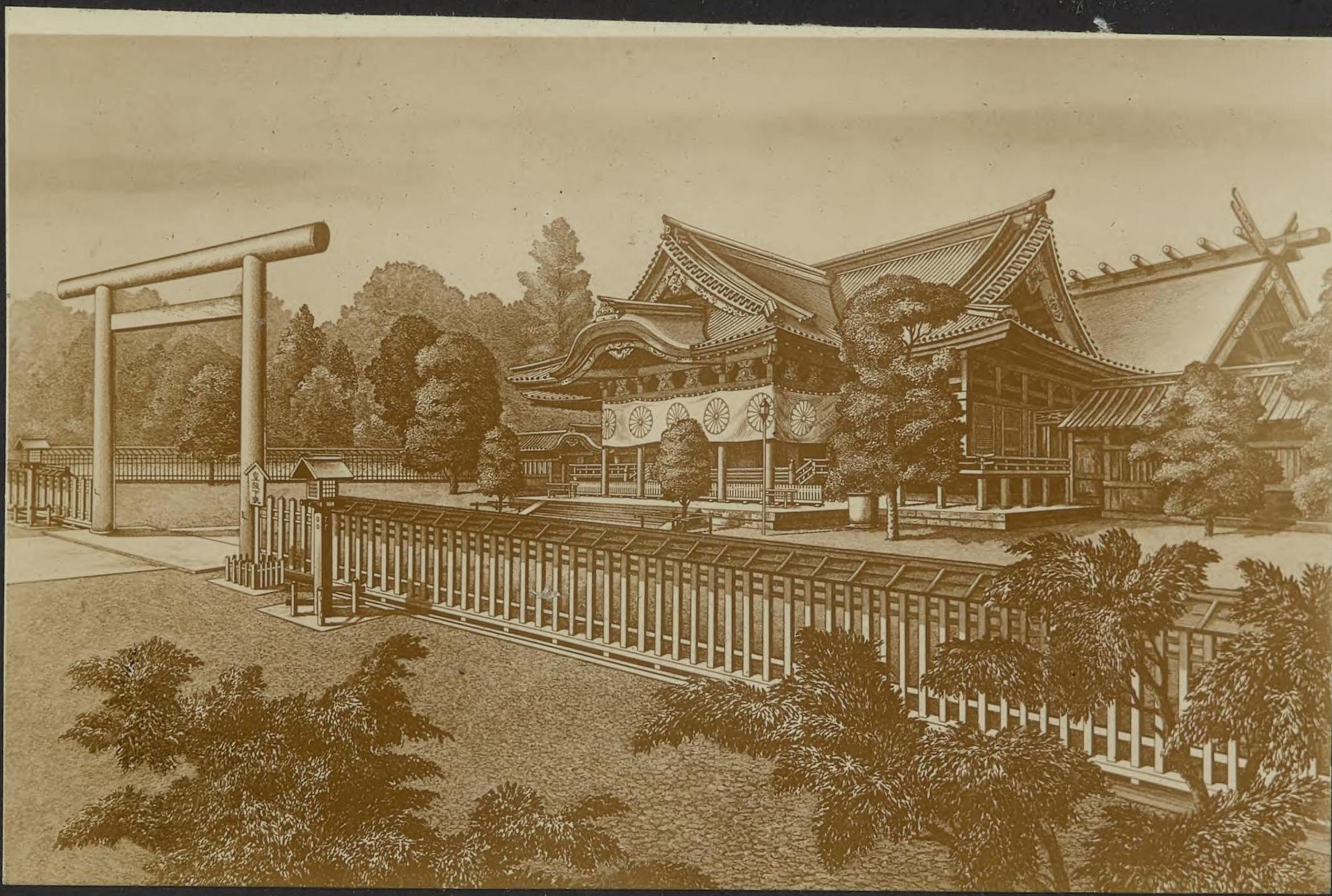
靖國神社今秋の臨時大祭も明日に迫り遺族
參拜で同境内が賑はつた

寫眞は

- 一、參拜者で賑ふ同社境内
- 一、新たに出來上つた米國在留同胞より獻納された手水舎内の大手水鉢
- 一、遺族受付で遺族をねぎらふ畑大祭委員長
- 一、愛國婦人會より遺族へ贈る精巧な額面用彫刻銅版「靖國神社」







十五年十月十五日

◎靖國神社臨時大祭
秋雨に明けた靖國神社臨時大祭の十五日、
地方より上京した戦歿勇士の遺族達は早く、
より神社へ参拜して境内を埋めた
寫眞は一、参拜の遺族達
一、神前に侍る功勞軍馬を見る遺族







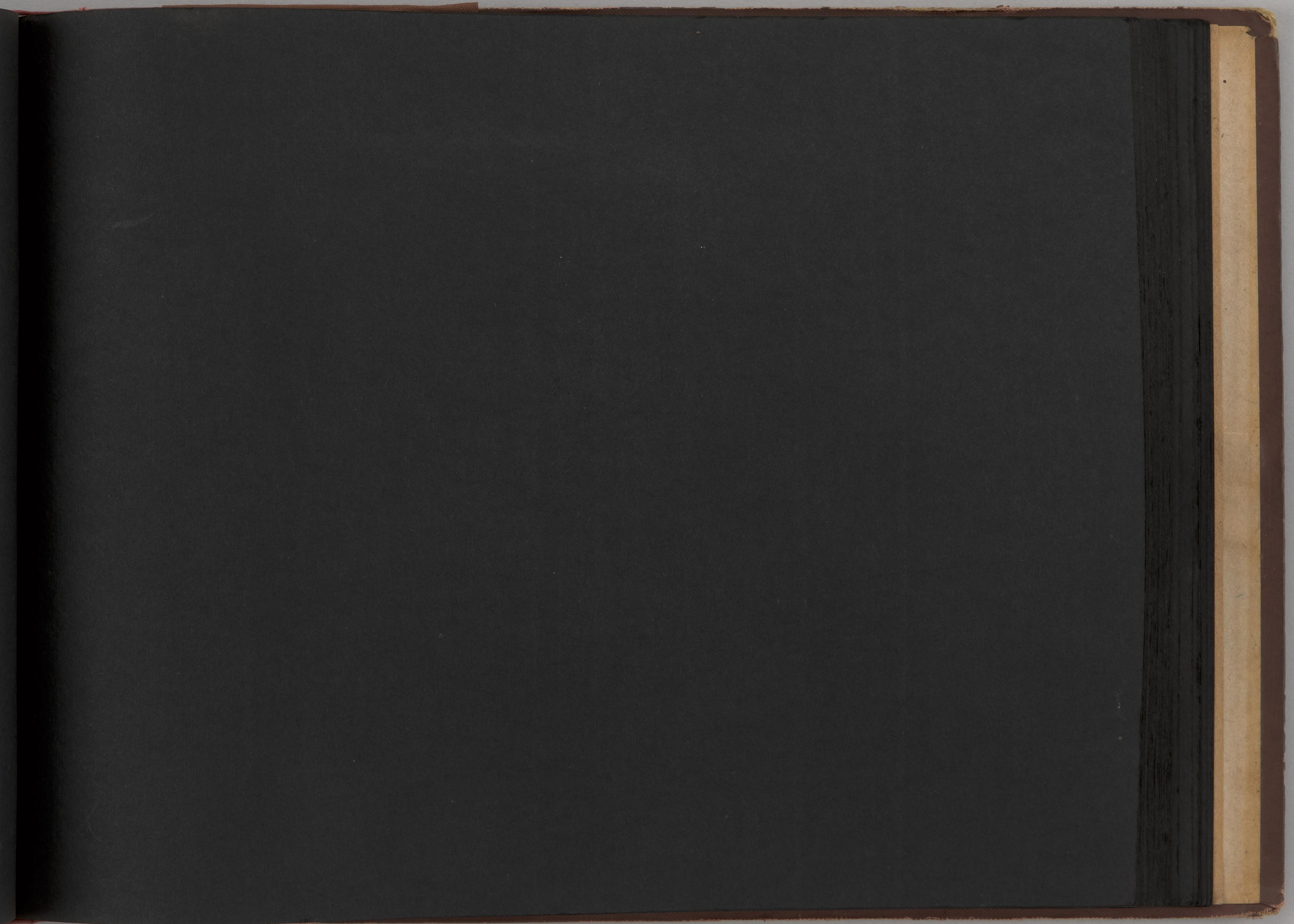
◎双十節に重慶爆撃

去る十日双十節に我が海軍は重慶へ爆撃行して巨弾の贈物をした（海軍省貸下）

◎記念切手とスタンプ

来る卅日教育勅語頒發五十周年及び來月十日の二千六百年奉祝式典の記念切手が近く一齊に發賣される。寫眞はその記念切手とスタンプ







同盟字真三ノス

才二便

拾月拾五日

○靖国神社招魂式

一、清羽車を御迎する感謝
の遣族

二、全神門前の遣族奉列車

三、在京部隊の掛札







河盟寫眞 第十一十四號

十五年十月十六日

靖國神社臨時大祭第一日
靖國神社臨時大祭第一日の十六日はうらゝ
かな秋日和の朝、陸海兩相、畑大祭委員長
等多数の顯官お待ち申上げる中に勅使參向
して嚴かな式典が執行された。

寫眞は

勅使參向
右及川海相左東條陸相の參拜

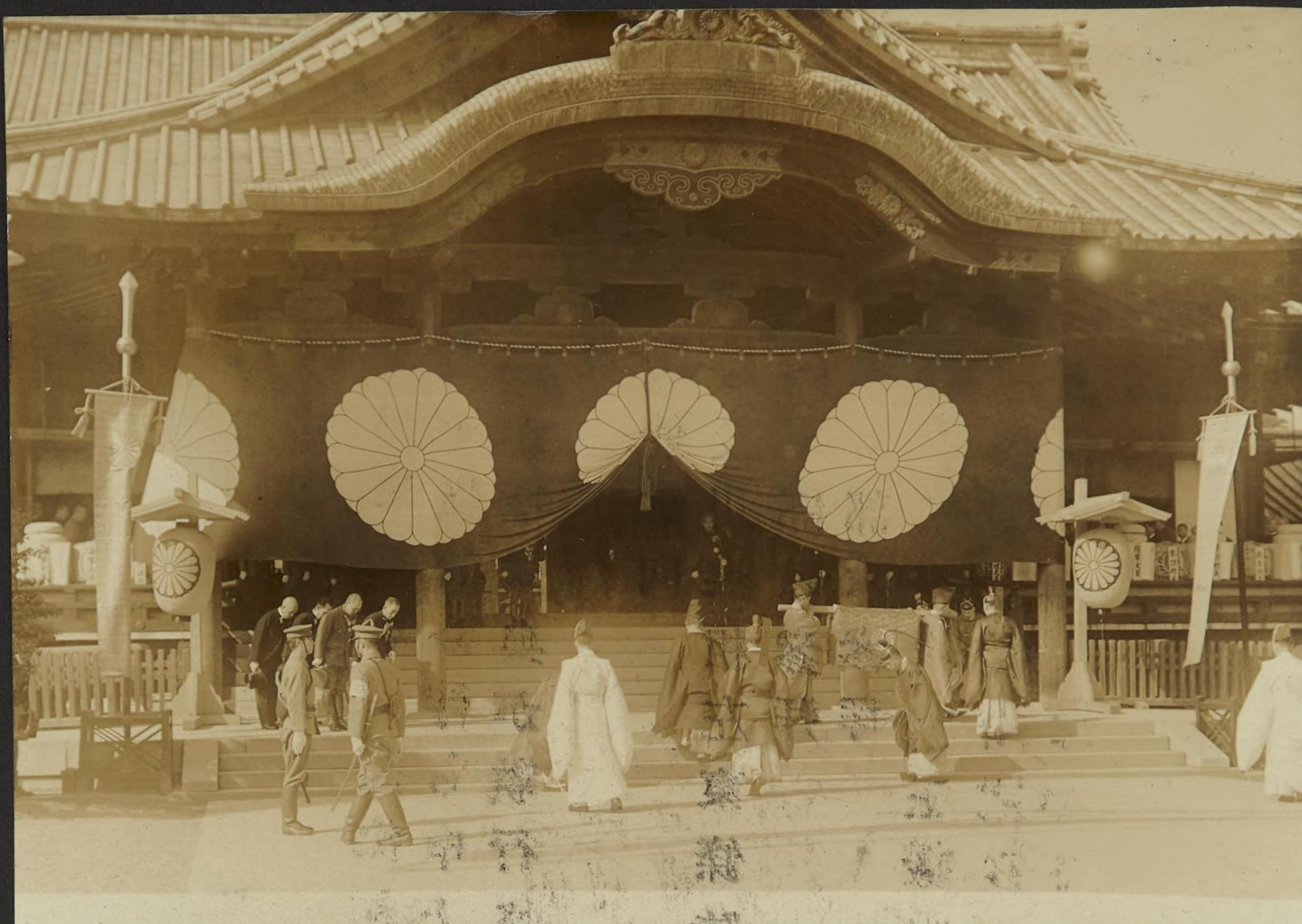
陸軍部隊參拜
海軍部隊參拜

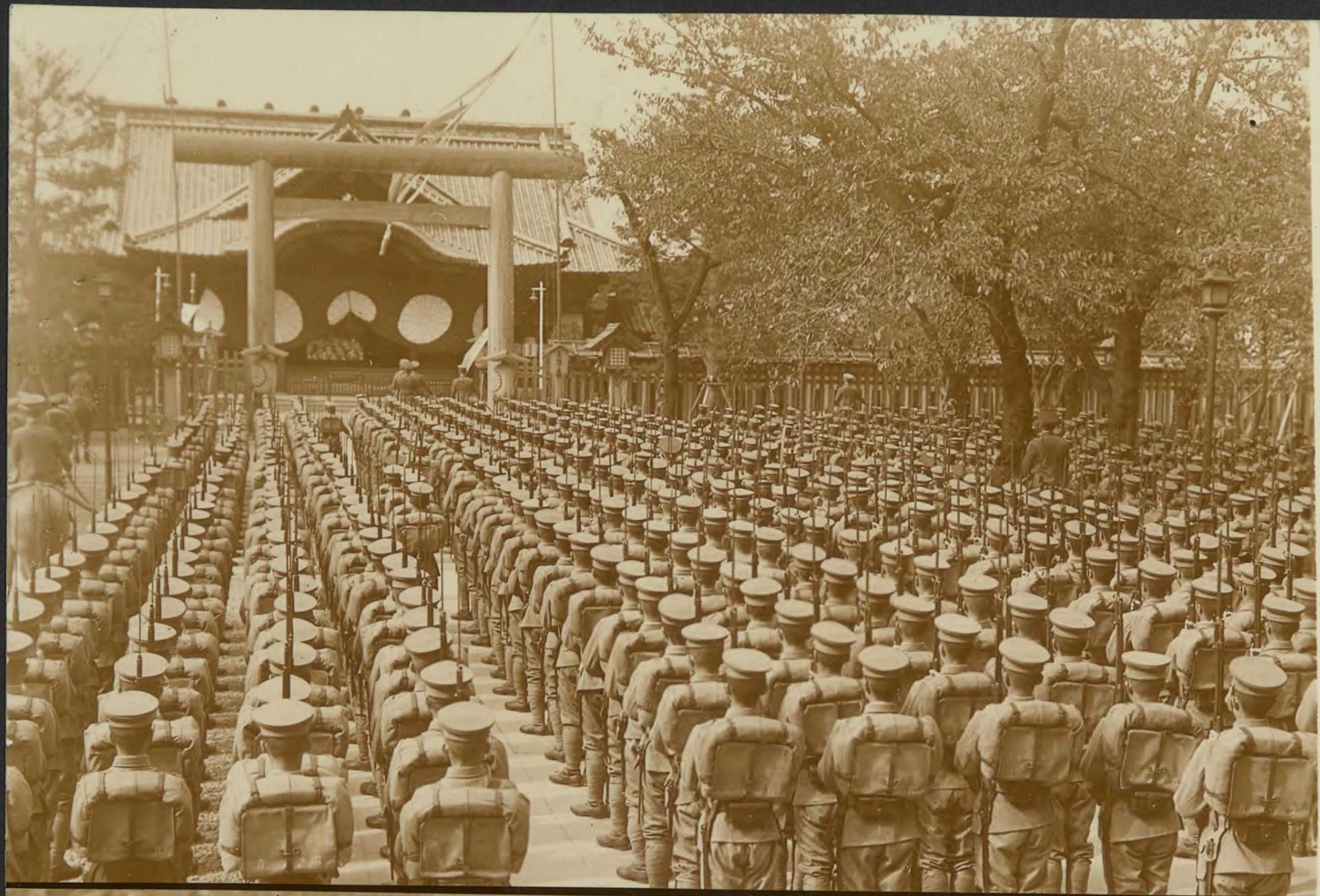
◎皇子、内親王様動物園御成り

皇子、内親王様御揃ひにて十六日の小春日

和に上野動物園に御成り遊ばされた

御寫眞は
一、御左より義宮、孝宮、順宮、清宮の各
宮様（御説明申上げるは古賀園長）
（宮内省謹寫）





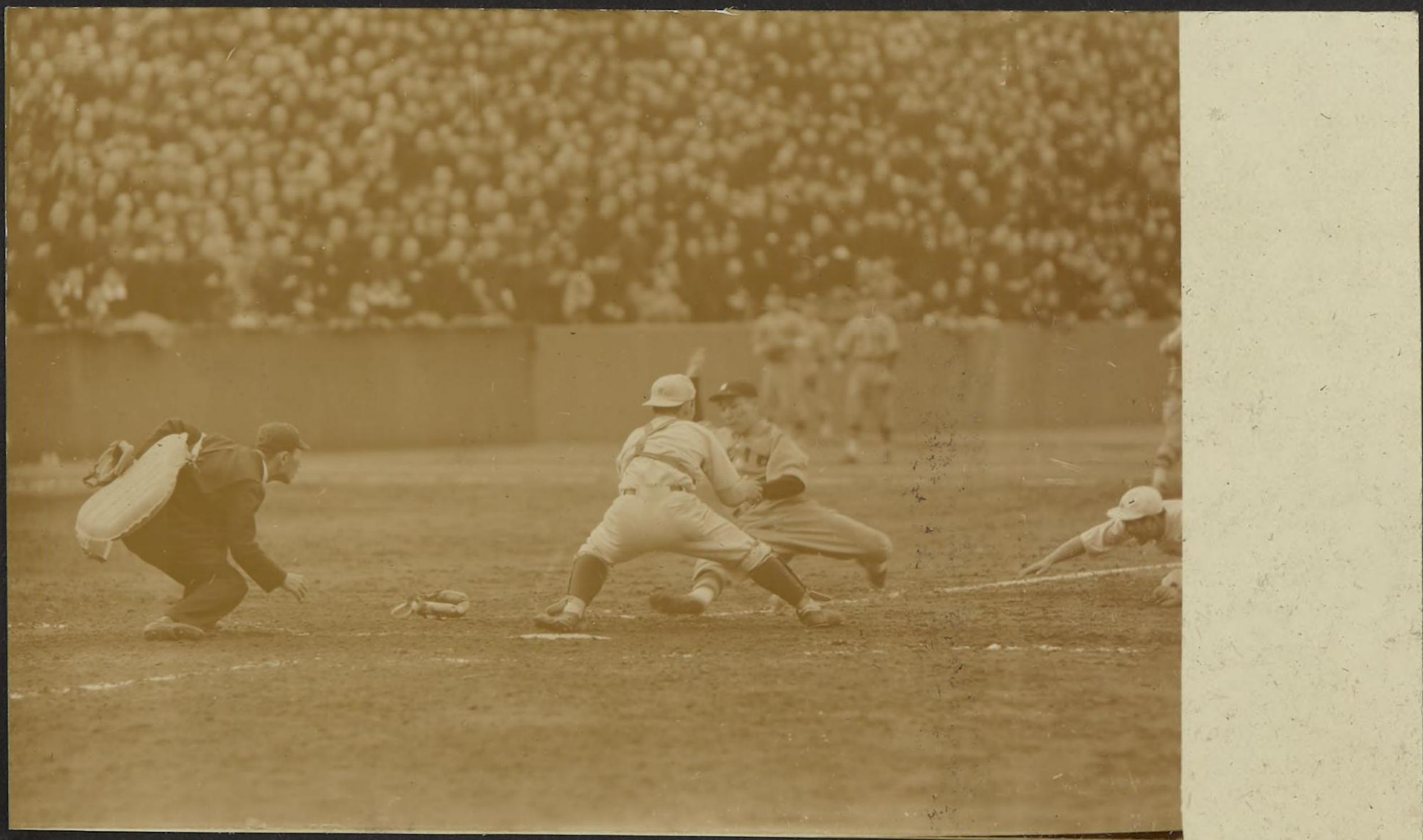


日置寧真部十月十七日

◎早慶野球戦

東京六大学野球リーグ、早稲田対
慶応野球戦は、秋冷膚寒き
十七日午後一時半より、神宮野球場
於て舉行せられた。

寧真は六回裏起、ピッチャー
高木カバンビで、大沼生四





◎早明蹴球戦
東大澤蹴球リーグ中部早明戦
は十七日午後一時より神宮競技場にて
行なはれた。
白鳥呉は早明蹴球

同盟寫眞 第一一七號 十五年十月十八日

◎天皇皇后兩陛下靖國神社御參拜

天皇皇后兩陛下には靖國神社臨時大祭第三
日目の十八日午前靖國神社に行幸啓遊ばさ
れ飛靈に對し親しく御拜あらせられた
御寫眞は

一、天皇陛下御親拜





十五年十月十九日

◎二千六百年觀兵式予行
紀元二千六百年記念觀兵式の予行が十九日
午前八時五十分から代々木原頭に於て當日
の盛儀をそのまゝに行はれた
寫眞は一、分列式
一、諸兵指揮官の朝香大將宮殿下



◎家彦王殿下御成年式

故久邇宮多嘉王殿下第二王子家彦王殿下に
は二十歳の御成年式のため十九日午前九

時から参内遊ばされた。

御寫眞は同宮邸玄關にて謹寫

◎議會局役員初顔合せ

大政翼賛會議會局役員の初顔合せ會は十九

日正午から衆議院豫算委員室に開かれた

寫眞は前田局長の挨拶



同盟黨通信

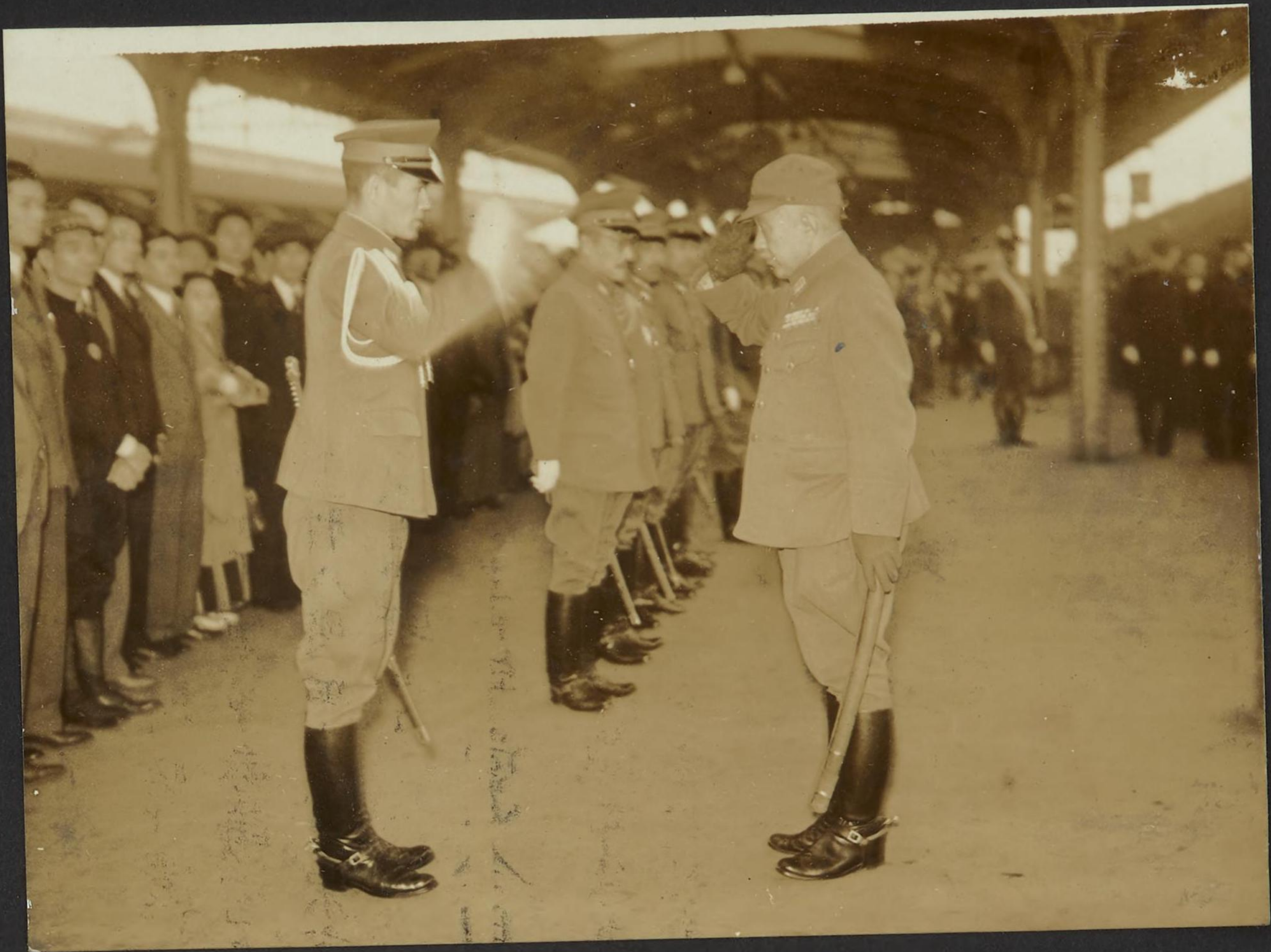
十月廿日

◎ 土肥原中將帰還

現地要職から軍事参議官に涼轉の土肥原賢二中將は、廿日午立別八時四十分東京駅着の列車で帰還した。写真真は東京駅にて

◎ 大日本青年黨全国大会

大政翼賛会総務橋本欣五郎大佐を総領とする大日本青年黨身四田全国大会は、廿日午立十時より日比谷公会堂に於て盛大に舉行された。



◎高松宮殿下日本美術協会展成り
高松宮殿下には廿日午後一時半日本美術協会熱誠
の宮として妃殿下御同伴にて上野公園様へ同日
美術協会牙百十一回美術展覧会場にて成遊
ばさ水陳列中の諸作を御台覧あらせられた。
御厚真は御台覧中の高松宮殿下並に妃殿下

◎神宮プール改装成り

迫る明治神宮市民体育大会を以前に二万五千の収容力を
有する神宮外苑水泳場を夏場だけの使用は非常時下日本に
適しないとあって秋から冬にかけてテニスコート、排球競技場使用の爲
外苑管理局では十万円予算で改装中であるが、この程完成
したので、来る神宮大会より使用する事になった。



同盟写真通信

十月廿日

◎厚生省の強歩大会

新体制訓練長脚力耐久・行軍力向上基礎訓練
をモットーの下に厚生省作力局健康会主催の
明治神宮・多摩川陵南片道四十五軒強歩大会
は参加者實に六千人、非常時下日本の意気を見
せ、午前七時賑々スタートした。(写真が神宮のスタート)





◎ 電信選手の腕くらべ
電信七十年、電話五十年を記念する「通信祭」行事
中の白眉全日本電信競技会廿日午前九時より中央
電信局に於て舉行された。
写真は大正電信官技大会。

同盟寫眞 第十一―十六號

十五年十月廿一日

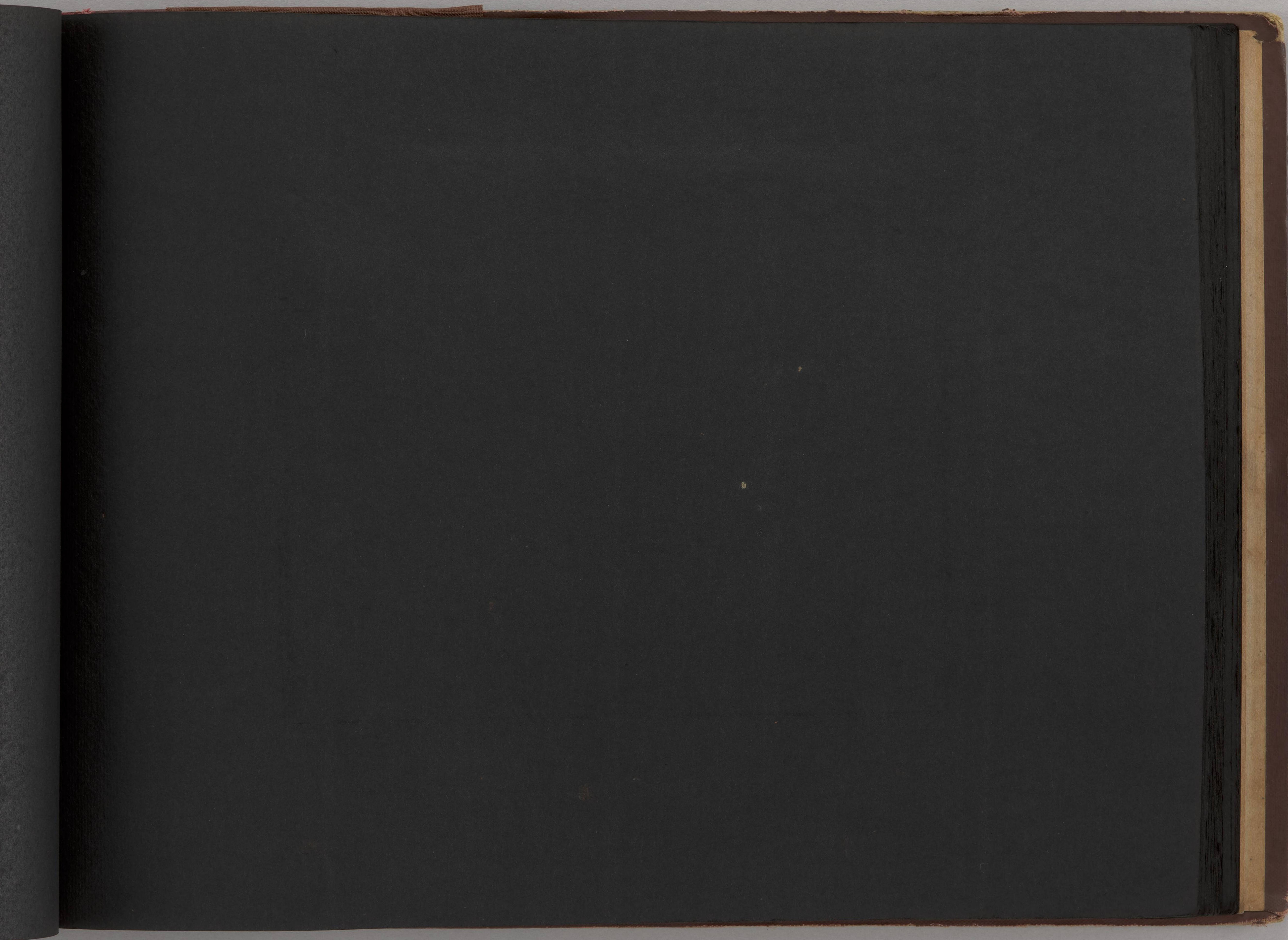
◎輝く記念觀兵式

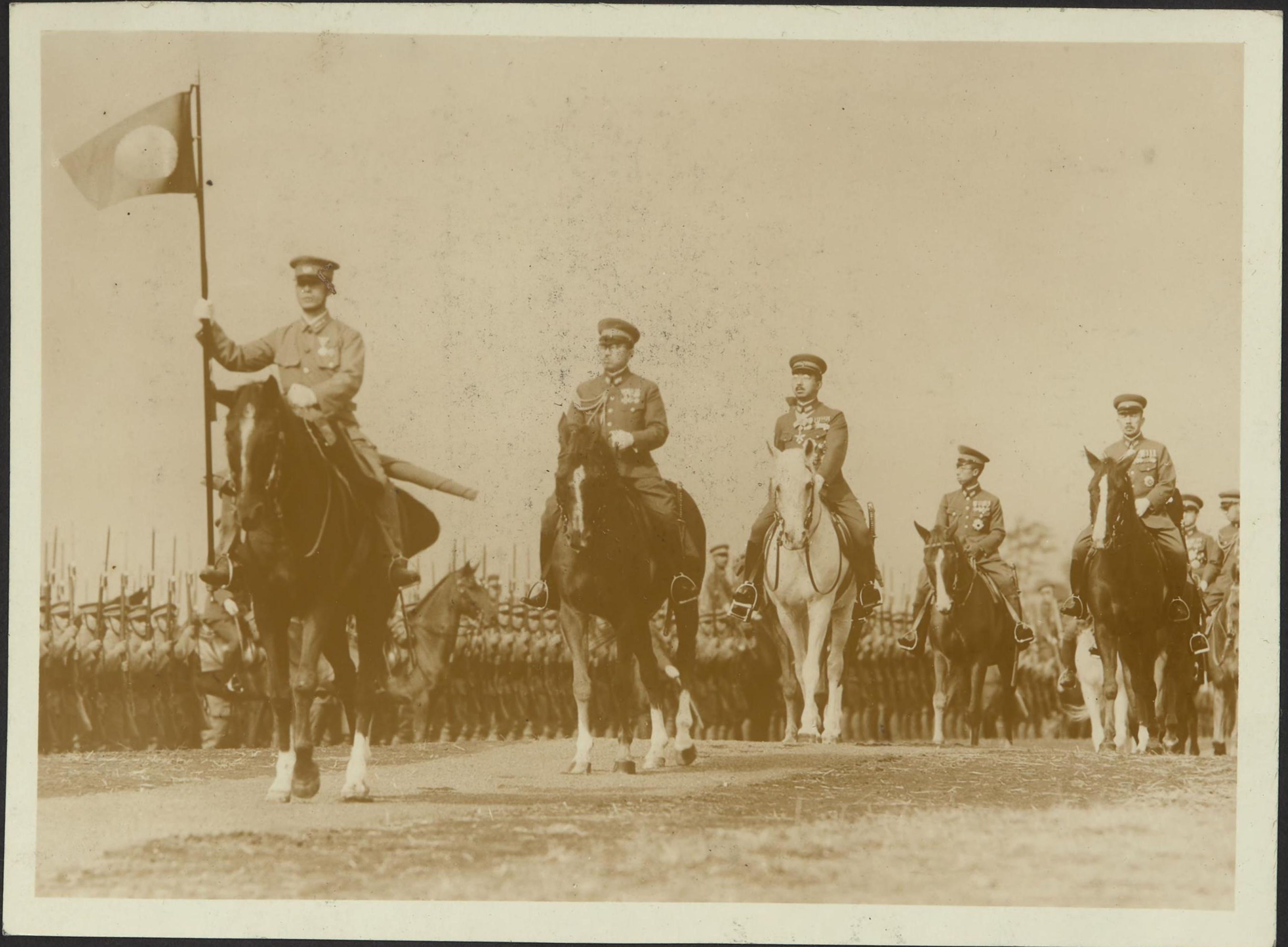
我が無敵陸軍の威武を中外に宣揚する紀
元二千六百年記念觀兵式は二十一日長く
も大元帥陛下の親臨を仰ぎ奉り代々木練
兵場に於て嚴かに舉行された

御寫眞は

一、御閱兵（二種）







同盟寫眞 第十二、十四號

十五年十月廿二日

◎廿學生五萬の奉祝体操
東京私立高生五萬の合同による紀元二
千六百年奉祝体操大會は廿二日午前九時
から神宮競技場に開催、方強い健康美律
動美を展開した。寫眞は同奉祝体操